

第26回 東京／隅田川 江戸流しびな

2月27日(日) 台東区側親水テラス及び隅田公園内

主催・江戸流し雛振興会

共催・東京都ひな人形卸商協同組合／東京都雛人形工業協同組合／(社)日本人形協会／(社)東京節句人形振興協会

後援・東京都／台東区／ときめきたいとうフェスタ推進委員会

うらかな春の気配を感じさせる暖かい一日となり、完成間近の東京スカイツリーをのぞむ親水テラスで、約3千200人が流しびなを楽しんだ。

また、昨年に引き続き「東京マラソン」と同日開催となり、隅田公園界隈は多くの人出でにぎわった。



八木駿一郎東京都ひな人形卸商協同組合理事長



願いごとは「いつも笑っていられますように」



今戸神社でのお祓い



おみやげ、なに入ってるの？



石浜幼稚園の園児たちは屋形船から流しびな



たくさんの願いをのせて



出発を待つ船内の園児たち



第23回

京の流しびな

京都／下鴨神社

3月3日(木) 下鴨神社

主催・京人形商工業協同組合

後援・京都府／京都市／京都新聞社

協賛・(社)日本人形協会京都支部／下鴨神社／(株)鳴海屋／京人形青年会

ときおり小雪が舞い落ちる仲、海外からも含めた多くの観光客が参加。約2千人が御手洗川に棧俵に乗せた雛を流し、無病息災を祈った。

また、マスコミからの取材も相次ぎ、今日の春の風物詩として広く報道された。



守口文蔵京人形商工業協同組合会長（右）と本多清一(社)日本人形協会京都支部長（左）



受付前には大道芸のパフォーマンスが行われた



ひまわり幼稚園ときらら保育園児の合唱



一般公募で選ばれたカップルが束帯と十二単姿に扮した



▶ 宮川町の舞妓さんたちも流し雛に参加